

取組概要

| | |
|-----------|---|
| 取組名 | 稼働額抽出作業の自動化 |
| RX 区分 | 業務・運営 RX |
| 部署名等 | 上原キャンパス事務部 企画課経営分析係／医事課情報管理係 |
| 取組目的または背景 | <p>毎月の病院収支を確認するため、医療情報システム内 IBARSⅢ（医事会計システム）にて稼働額の出力作業を行っていた。</p> <p>稼働額は、データ量が多いため出力作業に 4～6 時間ほどかかっていた。</p> <p>近年では年々蓄積されたデータの影響でエラー対処も必要となり、運用が難しくなっていた。</p> |
| 取組内容 | IBARSⅢ内の出力方法の確認・出力日程の設定を行い、RPA を用いて自動出力を行えるようになった。 |
| 実施効果 | <p>出力作業に年間 72 時間（月 1 回：4～6 時間×月 12 回）程必要だったが、エラー対処のみの年間 24 時間（月 1 回：1～2 時間×月 12 回）の作業へ業務負担が軽減された。</p> <p>また、出力時間を自由に設定することも可能となり、これまで使用できなかった夜間帯を利用し作業時間の効率化も進めた。</p> |